

---

# 独りごと

平岡 佑基

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

独りごと。

### 【Nコード】

N2840Z

### 【作者名】

平岡 佑基

### 【あらすじ】

物語はない。僕と彼は居る。2人だけの会話じゃない。君も、貴方も、彼女も、お前も、あの人も、アイツも、私も、俺も、あたしも、誰でも。この空間にいるなら全員一緒だ。話そう。思うところを。理解し合おう。できる限りで。

**歯車（前書き）**

まずは少し恋愛の話を。

## 歯車

「歯車を知っているかい？」

彼は言う。

『知ってるよ、そりゃあ』

僕は答える。

「ともすれば歯車の仕組みに関して改めて言う必要もなさそうだね」

彼は続ける。

「じゃ、別の話をしよう」

『この世界に幸せなんてあると思うか？』

僕は言う。

「ある、と言い切ることはできない」

『どつしてお前はそう言う遠回しな言い方をすることしかできないんだ』

「そうだね。じゃあちゃんと言おう。ないね」

彼は言う。

『どつしてそつ思つんだ？』

「例を挙げよう」

彼は冷たい目で言う。

一組の世間に公表されたカップルがいたとしよう。

その女をまったく別の男が好きになつたなら、その男は不幸だ。その少女を好きでもそれは世間からもそして当の本人からも求められないもの。

そのカップルが世間に見せつけるのをみて、男は苦しむ。

また、それを見て自分に劣等感を感じる世間の人々。

たった二人の人間によつて数多くの人間が苦しむ。

その二人でさえ満たされていない。

愛がそこにあれば幸せではない。彼らはより多き愛を求める。

その愛を求めた結果、お互いがお互いを不幸の方向に向かわせる。

そしてその不幸の方向によつては、新たに幸せに向かうがゆえに、ほかの人々を不幸にする。

ことほど左様に、連鎖反応のごとく、感染症のごとく、不幸という物は連鎖していく。

そう、歯車の「じゃく」。

「つまり、歯車っていうのはお互いの歯がお互いの歯をとかみ合わせることによって、回っている。つまりお互いを傷つけ合いながら回っているのね」

『つまり、不幸者は不幸者同士で、お互いを傷つけているってことか』

「そっけいじつと」

『おもしろい意見だ。参考にするよ』

つまり「じつじつ」ことだらけっ？

傷つくのは自由。でも自由は他人を傷つける。

歯車（後書き）

誰かに『好き』と伝えるだけで満足しているのはダメだ。

その人が迷惑しているなら。

そこに僕は居ちゃダメなんだ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2840z/>

---

独りごTo

2011年12月10日00時54分発行